

# 恵庭市スポーツ振興まちづくり審議会(第1回)会議録

日時	平成29年5月31日(水曜日) 18:30~20:00
委員	4名(欠席4名)
事務局	6名
会場	恵庭市役所 3階 301・302会議室
《会議録》	
会 長	<b>1. 開会</b> <b>(1) 会長挨拶</b> 末田会長より挨拶
事務局	<b>(2) 平成29年度担当職員の紹介</b> 事務局 自己紹介
会 長	<b>2. 議事</b> <b>(1) 計画に基づく事業の評価・検証について</b> ・昨年の11月30日の審議会の日、評価シートの作成ができておらず、事務局に評価シートを作成していただき、話を進めるということになっていました。先日、事務局より送付された評価シートについて、確認事項等ございますか。
事務局	・コストのところ、例えば事業コード05で1億2900万円とありますが、これは事業概要に入るということより、むしろ保育園全体のコストという認識でよろしいですか。
会 長	・おっしゃる通りで、1つの事業に経費がいくらかかったかと正確に算出できないため、全体の金額を拾っております。
事務局	・この評価シートは、独自で作成したのか。また、色々な評価シートを参考にしたのか。
会 長	・市の業績評価をするシートを有用して作成致しました。
事務局	・以上のことを踏まえ、評価シートについて審議していきたいと思います。何か評価の方法・流れについて意見等ございませんか。
B委員	・事務局から、何か案はないですか。
事務局	・事務局案を作成しておりましたので、お配り致します。資料を見ていただきますと、1つは64個の小項目ごとに評価シートを作らせていただきましたが、その上に項目というものがあると思います。17個の中項目ごとに評価をまとめてはいかかかと思えます。1つずつ皆さんにやっていただきますと相当の時間がかかると思えますので、中項目ごとにそれぞれ委員の皆様へ評価していただくような方法を考えまして、事業体形図をご覧いただけますでしょうか、各17の中項目ごとにそれぞれ担当を決めさせていただきました。委員個々で、それぞれ割り振りさせていただいたところを評価していただきまして、その評価内容を会長・副会長に提出していただき、会長・副会長が再評価を行ったうえで各委員にフィードバックします。フィードバック後に、各委員に再度確認していただいたうえで、最後に会長・副会長で取り纏めいただきまして、最終的に私どもに提

<p>会 長</p>	<p>出させていただきます。こちらの評価につきましては、運動スポーツ推進計画の中で公表するということにさせていただいておりますので、公表させていただくという流れで行いたいと思います。6月中に各委員の評価シートを中項目ごとに評価を頂き、7月から会長・副会長に評価していただきたいと思います。最終的には8月のお盆前には、評価結果を公開。このような流れに沿って準備をしていきたいというのが事務局の案になりませんが、いかがでしょうか。</p>
<p>事務局 会 長</p>	<p>・委員としては、この中項目(17項目)を評価すればよろしいですか。小項目も各々何個かありますが、それを含めた評価をということではよろしいでしょうか。また、委員の担当につきましては、どのように振り分けたのか。</p> <p>・それぞれ皆さんの専門分野等を考慮したうえで、担当を決めさせていただきました。</p> <p>・あと4人の委員が欠席で、色々な意見が聞けなくて残念ですが、今年度については、事務局の案のとおりやっと思っています。やっている途中で問題点等あるかと思いますが、それをサンプルにしながらいずれに反映してやっていければいいと思います。</p> <p>※意見等無し</p>
<p>事務局</p>	<p>・欠席者については、事務局より説明することとして対応いたします。また、評価シートの受渡方法などは、改めて事務局よりご連絡することと致します。</p>
<p>事務局</p>	<p><b>(2) 市民スキー場の整備について</b></p> <p>・最初に議事2、3については、どちらも計画の小項目に該当する事項であり、今後事業展開するにあたり委員各位からのご意見などを賜りたく提案させていただきますので、宜しく願います。</p> <p>それでは、議事2「市民スキー場の整備について」であります。まずは、現況と課題です。利用状況につきまして、こちらのグラフはリフトによる輸送延人員数ですが、ここ数年、記載のとおり関係団体などの積極的な活動により増加傾向にあります。それに対しまして、リフト設備は、設置から40年以上経過し、利用者の安全確保の観点から、リフトの老朽化対策は急務となっているところです。</p> <p>次に、整備の方針ですが、冬期間における市民の生涯スポーツや競技者の育成・強化及び学校教育を推進するため、記載のとおり各設備を計画的に整備するための方針となります。その方針に基づき、今後の取り組みですが、取り急ぎ検討しなければならないものが、リフト設備になるわけですが、老朽化は顕著であり、索道メーカーからの意見「表1」を元に、既設を撤去して新たに整備(新設)することが維持管理上、望ましいものと考えます。</p> <p>また、B社の意見を参考とした場合、新設までの整備(延命化)に伴う費用「表2」ですが、31年度整備という記載させていただいているのが、31年度にリフトを動かしているワイヤーが交換になる年となっています。その交換がある一定程度の更新する目安で</p>

	<p>はないかといわれていましたので、それに基づく「表2」の提案をいただいたわけですが、もし延命化を図るとなると、その間の安全対策として計上しております5千万円近い費用がかかってしまいます。実際に新設するといくらになるかという、各社から参考でいただいた見積を載せておりますが、A社の方がナイター設備の更新費用を含めておりますので、2億以上という計上をしておりますが、ナイター設備の更新を抜くと1億8千万程度、B社の方は電気設備が状況によって増えても1億4千万程度が税別でかかる費用となります。新設に向けて、延命化を図ると、費用対効果を考慮すると、平成30年度のスキー場開設に向けた整備が望ましいものと考えます。この場合、工期(実施設計→入札→運輸局申請及び許可→工事施工・完了)が1年位の期間を要することと延命化に伴う整備費用を考えますと、平成29年度のスキー場の運営は、一旦休止とさせていただきます。いままでのご説明した内容で平成30年度のスキー場を新たにした状態で開設するのが適切ではないかと思っております。スケジュール(案)は「表3」のとおり、新設するまでの流れとなっておりますが、利用団体や議会などに説明を行い、関係機関と十分協議を重ね執り進めて参りますが、本日は、皆様よりスキー場を1年間休止にすることによって今現在、中学校が2校、小学校の2校が授業で使っておりますし、他にスキー連盟やスキー学校が活動拠点としているため、団体に活動の場を提供できなくなるということもありますので、30年度整備に向けてご意見などを賜りたいと思っておりますので、宜しくお願いします。</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者としては、スキー場を存続するという基本方針でよろしいですね。それに基づいて、その中で1年間休止をしなければいけないということで、私もスキー連盟の一員ですが、色々な努力の結果連盟の人員が増えてきている状況の中で、リフト新設という話が出ているのは理解していただきたい。</li> </ul>
A 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちにとって1年間というのは大きいので、どうにかして開設してあげたい。</li> <li>・色々検討しましたが、29年度運行してしまうと、30年度のリニューアルが間に合わなくなってしまう。また、29年度の運行に3500万がかかってしまう。費用対効果の面を考えると申し訳ないですが、難しいのではないかと考えております。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・並行して工事というのも考えましたが、古い方のリフトの安全性を確保するためにも費用が出てきますし、手続きが時間がかかってしまうというもある。例えば、リフトの代わりにロープ塔みたいなもの置くことも考えましたが、2000万近く費用がかかるということで、難しい状況です。また、30年度の開設というのもぎりぎりな日程となっております。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滑車の部分の費用が相当であり、滑車の老朽化というのは一番重要であり安全面を確保するためには、滑車の部分えお取り換えなければいけない。また、先ほどワイヤーの費用がかなりかかってきますので、タイミング的には今が丁度良いのではないかと考えております。</li> </ul>
B 委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで使っていた団体や、学校の代替等はどのように考えているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の方は、近隣の別のスキー場ということも考えていますし、スキー学校は市民スキ</li> </ul>

<p>会 長</p>	<p>一場を拠点にしておりますので、今日初めてスキー場のリフト新設の話をしますので、これから関係団体に話をさせていただくような次第です。</p> <p>・スキー場を新設するということに対しまして、市民の需要を考えたらなるべく休止期間を短く、うまくやる方法はないのかということを含めていき、冬の楽しみを中断させないようにはしていただきたいというのが我々の意見です。他に意見等ございますか。</p> <p>※意見・質問なし</p>
<p>事務局</p>	<p><b>(3) 計画に基づく事業の評価・検証について</b></p> <p>・こちらの議事につきましては、本年度先進地視察を行うこととして調査費用が予算措置されたことから、今後、先程ご説明しました本計画の進行管理や評価を担う、審議会のメンバーとともに議論を進められるよう、本日は現状や検討経過のほか、今後の取り組みについて、ご確認いただくとともに、調査事項についてのご意見を賜りたいと思います。</p> <p>それでは、最初にスポーツ施設の現状と課題について、現在、市内には屋内施設が4施設、屋外施設が14施設(プール、パークゴルフ場を除く)のほか、小・中学校13校の体育館を開放しておりますが、屋外スポーツが通年で活動できる場が市内に整備されていないことから、冬期間は活動を休止、または市外の施設へ活動場所を求めているという現状があり、平成19年度より屋外スポーツ競技における冬期間の練習場所の確保等ができる施設の整備に向けて検討を重ねてきたところです。</p> <p>その基本的な方針を、平成23年に策定した「恵庭市スポーツ振興基本計画」、また理念を引き継ぎ新たに平成28年に策定した「恵庭市運動・スポーツ推進計画」に掲げ、さらには、平成28年に策定した第5期恵庭市総合計画で、前期基本計画(平成28年度～32年度)の第2次実施計画に位置付け、平成31、32年度の2ヶ年で事業を実施するよう計画しているところです。</p> <p>ただ今説明した内容と「2の検討経過」については重複した内容となるため、説明は省略致します。次に「福住屋内運動広場の利用状況」です。平成26年度より体育施設として運用しており、その利用実態ですが、多くが屋外競技の利用となっております。この表を見ますと施設利用として、一定程度の要件を満たしているのではと思われませんが、冬期間は小・中学校の体育館を利用しなければならないなど、全ての団体が利用している訳ではないのが現状です。</p> <p>次に「今年度の取り組み」についてであります。</p> <p>平成19年度に実施した通年型スポーツ施設新設に係るアンケート調査結果、平成23年に策定した基本構想や、平成26年度より実施している福住屋内運動広場の利用実態調査を分析するとともに、昨年度、策定されました「恵庭市公共施設等総合管理計画基本計画」との整合性を図り、年度末までに方向性(場所・規模・手法等)を取り纏めることとし、検討経過及び恵庭市公共施設等総合管理計画基本計画を踏まえ次の</p>

<p>B委員 事務局 事務局</p>	<p>視点で調査を行います。</p> <p>最後に審議会のメンバーにも先進地視察や方向性の取り纏めにあたってのご意見等をいただきながら、進めて参りたいと思いますが、その中で先進地視察につきましては、どなたか事務局とご同行いただければと考えております。なお、先進地視察の人選などにつきましては、会長・副会長と事務局とで相談をして決めさせていただくこととし、ご一任いただければと思います。今後につきましてご意見賜ればと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設自体の予算はどのくらいなのか。</li> <li>・まだ施設予算は決まっていません。どういったものにするのか、場所・規模などを決めて行く段階です。</li> <li>・視察する委員については会長と副会長と事務局にて決めさせていただいてよろしいでしょうか。</li> </ul> <p>(各委員了承)</p> <p><b>3. 閉会</b></p>
----------------------------	--